

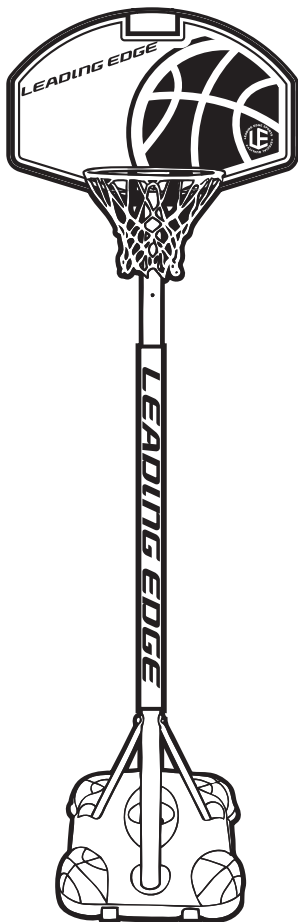


# LEADING EDGE ジュニアバスケットゴール

## 取扱い説明書

LE-BS260

JUNIOR  
BASKET  
GOAL



必ず事前に取扱い説明書をお読みください。パーツの組立方法について工程を間違われた場合、分解が困難となります。



### バスケットゴール設営動画特設サイト

YOCABITO の web サイトでバスケットゴールの設営動画を公開しています。お手持ちのスマートフォン等で、左の QR コードを読み込んでください。

# 商品の組立及び使用に関する諸注意

この度は、本製品をお買い上げいただき誠に有難うございます。本製品をご使用になる前に必ずこの取扱説明書をよくお読みいただき正しくご使用ください。また、この取扱説明書はお読みいただいた後も大切に保管してください。

△取扱説明書の注意事項に従わない場合、重大な怪我や事故につながる場合がございます。所有者様は全ての使用者が正しく製品を使用するよう監督ください。説明書の指示に従わない使用での破損や事故の責任は負いかねます。

△本製品は家庭用です。不特定多数の方が使用される施設や業務用途ではご使用いただけません。

△凍結の可能性がある場所では重りへの水の使用はお勧めいたしません。どうしても使用する場合は市販の凍結防止剤を使用するか、ベースから完全に水を抜いた状態で保管ください。(塩水は使用しないでください)  
ベース内の水が凍った場合破損や水漏れの原因となります。

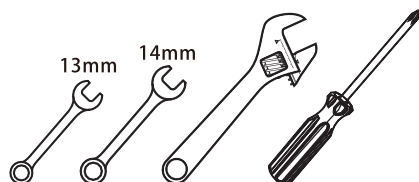
△お客様ご自身によります、組立て工程の間違いや、説明書の安全要項を守らずご使用された際に発生したパーツ破損は、製品保証の対象外とさせていただきますので、ご注意ください。

## 組立前の準備

全てのパーツを箱から取り出し、不足が無いかご確認ください。  
組立てはパーツに汚れや傷が付かないような場所で行ってください。  
一部パーツは本体ポール内に収納されております。  
取り出す際にはパーツが落下しないようご注意ください。  
組み立ての際は、指などを挟まないよう軍手などの着用をお勧めします。

※下記工具類はセット内容に含まれておりません。事前にご用意をお願いいたします。

- ▶ ホースや砂用じょうご
- ▶ 必要な工具は、13mm、14mm レンチ、プラスドライバーが各1本ずつ必要となります。  
※ソケットレンチや調整可能な小型スパナなどがあると便利です。



# ⚠ 組立時の注意事項

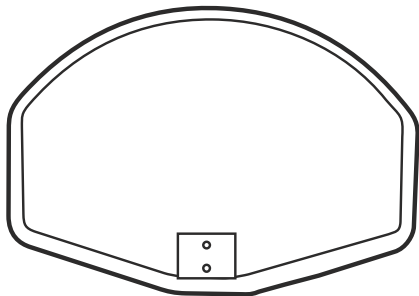
## 【組立に関して】

- ・組み立ては大人2名以上で行ってください。指などをはさまないように軍手などの着用をお勧めいたします。
- ・組み立て開始前によく説明書をお読みいただき、記載されている必要な工具及びすべてのパーツがそろっているか、破損などは無いか必ずご確認の上、組み立てを開始してください。
- ・本製品は重量があり大変危険なため、組み立て中は小さなお子様が近づかないようご注意ください。
- ・組立中や、高さ調整に脚立を使用する場合は細心の注意を払ってください。
- ・ポールの接続は特に確実に行ってください。接続が不十分ですと、使用や移動中の分解につながり大変危険です。
- ・商品の改造などは行わないでください。

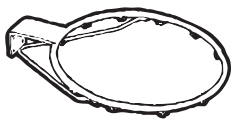
## 【使用に関して】

- ・設置場所に瓦礫や小石などベースを破損させるものが無いかご確認の上、設置ください。ベースの水漏れはゴールが倒れる原因となります。
- ・広く平らな場所でご使用ください。
- ・風や雨の強い日は使用せず安全な場所に保管ください。
- ・ポール本体を濡らさないでください。錆や腐食の原因となります。
- ・月に1度は本体やボルトに錆が発生していないか確認してください。錆は完全に除去した上で錆止めを塗りなおしてください。腐食が進行している場合は使用を中止してください。
- ・使用の都度、製品にガタツキ、ひび、歪みなど不安定な状態は無いか確認し緩んだボルトなどは締めなおしてください。
- ・必ずタンクを満タンにした状態で使用し、タンクが空の状態では絶対に設置しないでください。倒れる恐れがあります。
- ・ベースタンクに水や砂を挿入する前に、ベースタンク上に重い物を置いたり、乗ったりしないでください。破損の原因となります。
- ・ポールによじ登ったり、ダンクシュートなどリムには絶対にぶら下がらないでください。
- ・バックボードやリムに物を掛けしないでください。
- ・高さ調整・移動は指を挟まないようご注意ください大人2名で行ってください。お子様には行わせしないでください。
- ・電力線の近くではご使用にならないでください。
- ・使用中はアクセサリ類の着用はご遠慮ください。ネットに絡みつき怪我をする可能性があります。

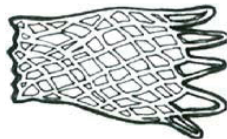
**A** バックボード×1



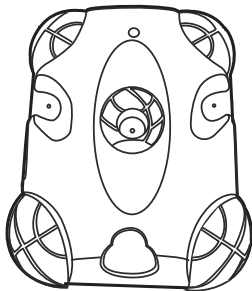
**B** リム×1



**C** ネット×1  
(予備ネット×1)



**D** ベースタンク×1



**E** ベースポール×1



**F** センターポール上×1



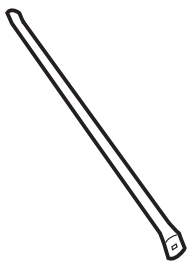
**G** センターポール下×1



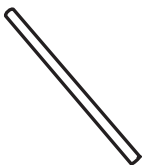
**H** トップポール×1



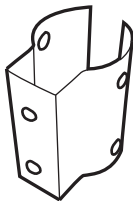
**I** サポートフレーム×2



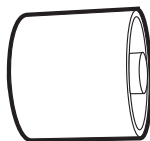
**J** ホイール軸×2



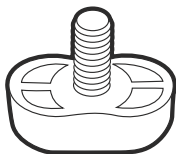
**K** ブラケット×1



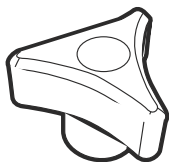
**L** ホイール×2



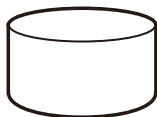
**M** プラスチックボルト×1



**N** 調整ネジ×1



**O** トップポールキャップ×1



**P** ベースキャップ×1



**Q** ボールパット × 1



**R** 8mmナット×7



**S** 8mmワッシャー×10



**1** × 2本



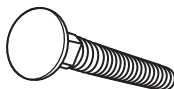
M8 x 20mm

**2** × 2本



M8 x 25mm

**3** × 1本



M8 x 65mm

**4** × 3本



M8 x 65mm

**5** × 2本



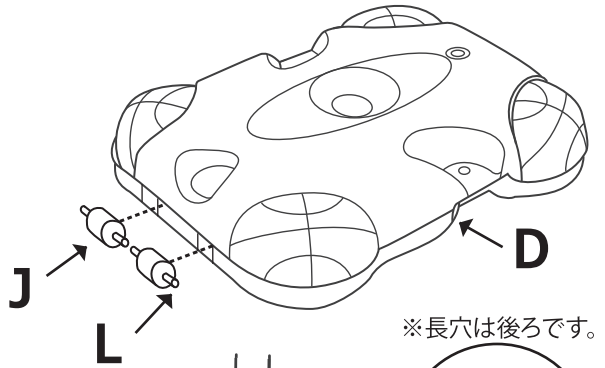
M5 x 16mm

・各部のボルトはまず仮締めを行い、ゆがみなどが無いか確認した上で増し締めを行ってください。

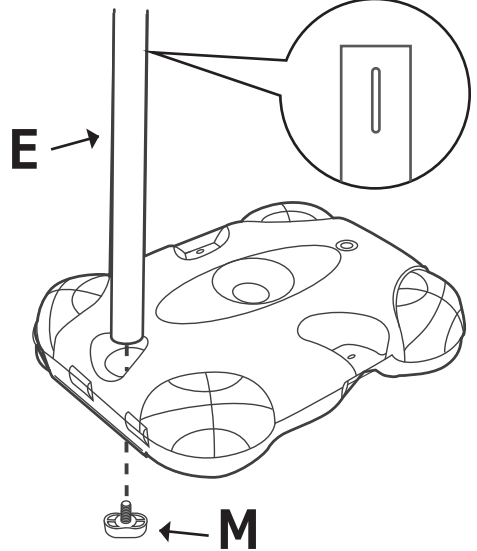
・ナットにはブルーの滑り止めゴムが加工されています。  
滑り止め加工が施されたナットをレンチなどで増し締めしていただくことによって、ご使用中にナットが緩んでくることなく、正常にお使いいただける仕様となっております。

# STEP 1

1. ホイール(L)にホイール軸(J)を通し、ベースタンク(D)前方裏面のくぼみに奥まで押し込んで取り付けます。



2. ベースタンク(D)前方部分の溝にベースポール(E)を取り付け、プラスチックボルト(M)を使用して固定します。  
※ベースポールは上部の長穴が後ろを向くように取り付けてください。



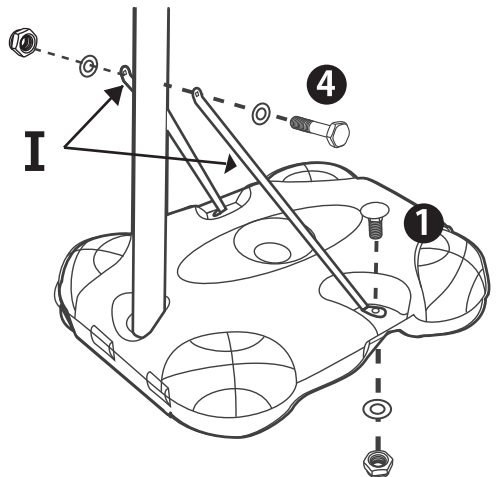
3. サポートフレーム(I)をベースタンク(D)に取り付け、【2】で固定したベースポール(E)に固定します。

使用ボルト：ナット(R) 3個

ワッシャー(S) 4個

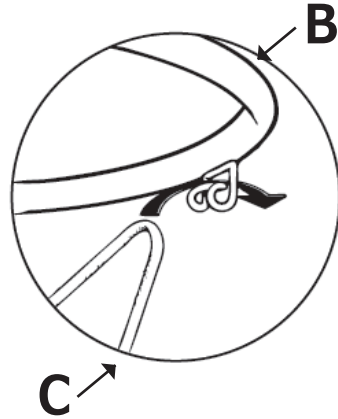
① 8×20mmボルト 2個

④ 8×60mmボルト 1個



# STEP 2

4. ネット(C)をリム(B)に取り付けます。

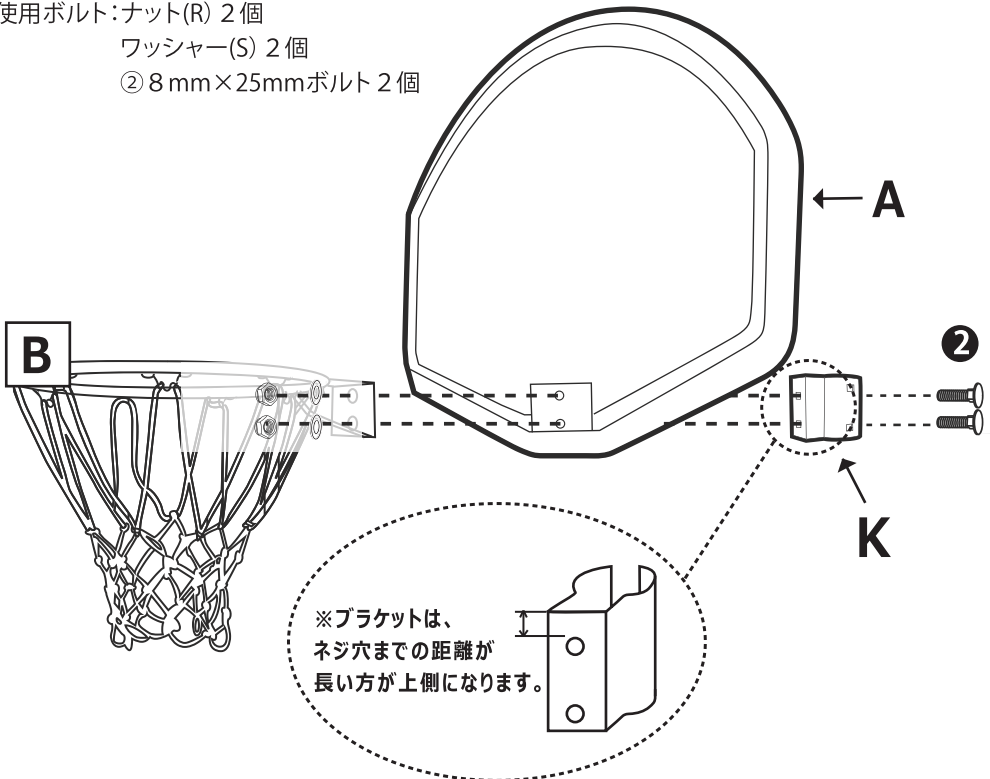


5. リム(B)、バックボード(A)、ブラケット(K)を合わせ②のボルトを使用し、ブラケット(K)側からボルトを通して固定します。

使用ボルト: ナット(R) 2個

ワッシャー(S) 2個

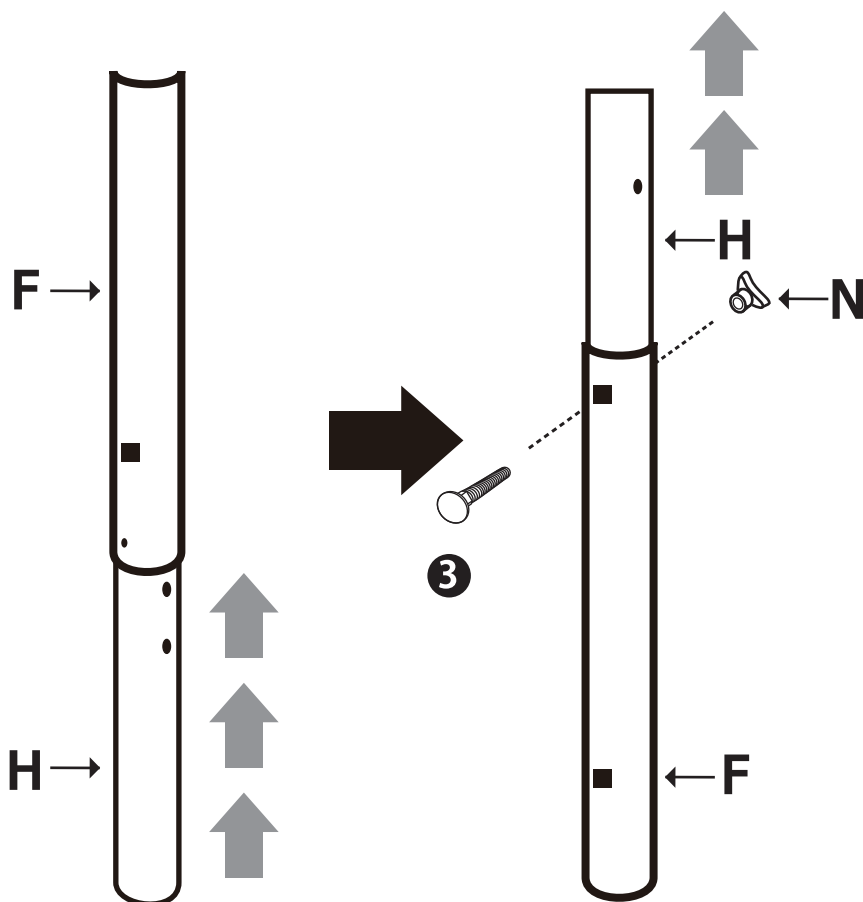
② 8mm×25mmボルト 2個



# STEP 3

## ⚠ 最重要工程 ⚠

こちらの組立工程を間違えますと、ポールが抜けなくなり組み立て不可となりますので、十分ご注意ください。

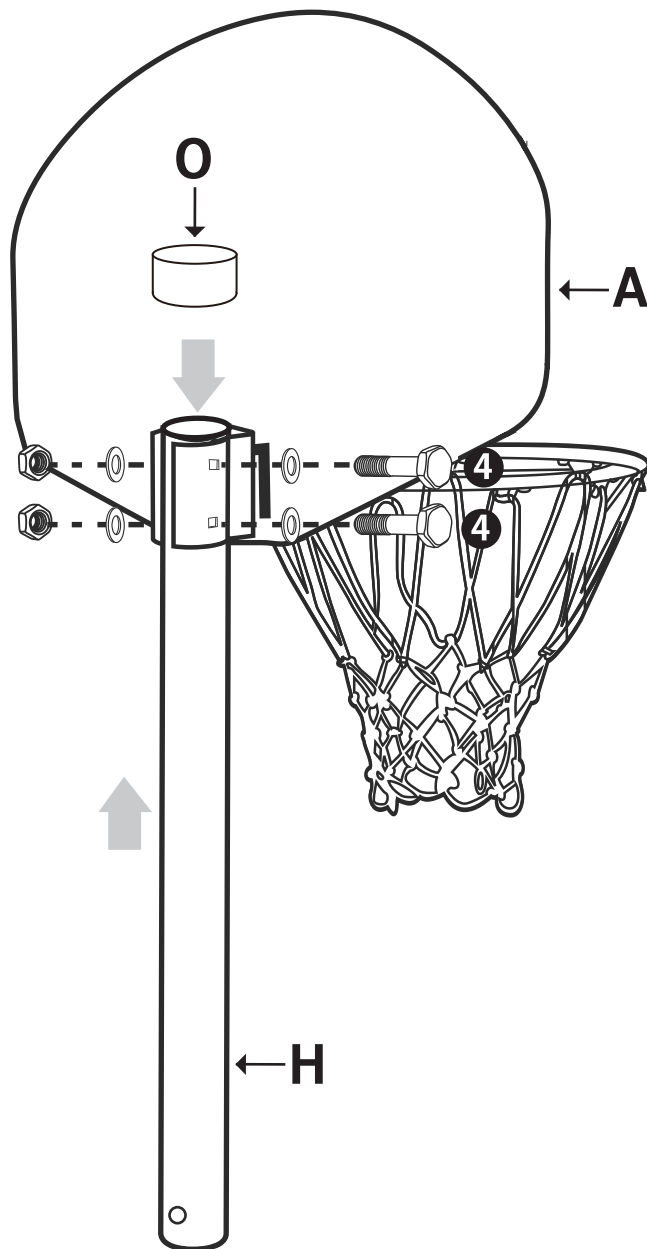


6. トップポール(H)をセンターポール上(F)の下からくぐらせ先を出しておきます。  
この時、各ポールの向きにはご注意ください。

③ 8mm×65mmボルトを表から挿入し、調整ネジ(N)で固定します。  
※高さは後ほど調整が可能ですので、組立しやすい高さに固定してください。



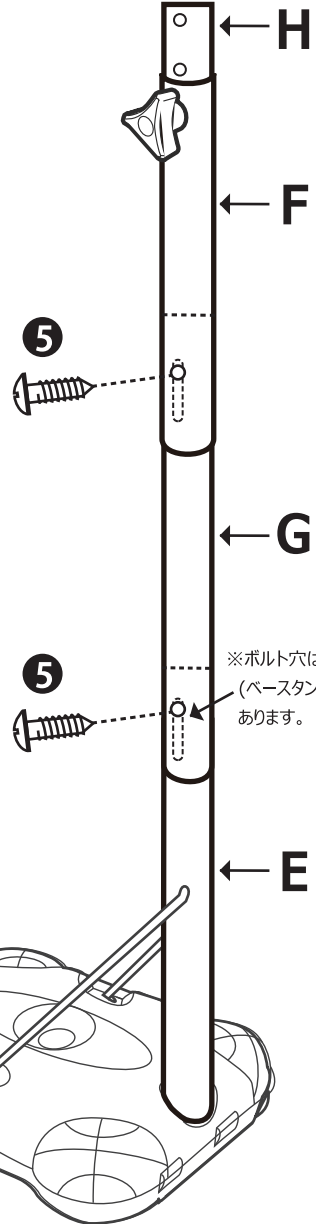
# STEP 4



7. トップポール(H)上部をブラケットと合わせ④のボルトで固定します。  
使用ボルト: ナット(R) 2個/ワッシャー(S) 4個/④ 8×65mmボルト 2個
8. トップポールキャップ(O)をポールの先端に被せます。

# STEP 5

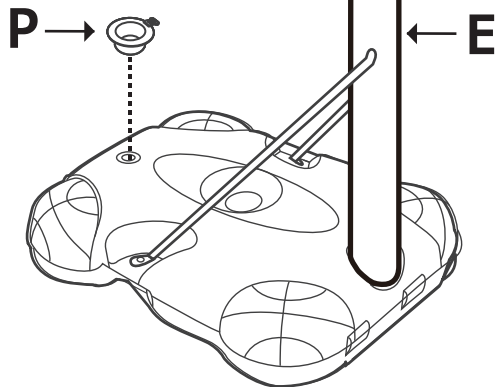
9. センターポール下(G)とベースポール(E)の穴の位置を合わせ、ベースポール(E)にセンターポール下(G)を力強く押し込み、  
⑤ 5×16mmボルトで固定します。



10. センターポール上(F)とセンターポール下(G)の穴の位置を  
合わせ、センターポール下(G)にセンターポール上(F)を  
力強く押し込み⑤ 5×16mmボルトで固定します。

11. ベースタンク(D)に水か砂を挿入し、ベースキャップ(P)をは  
めてください。

12. ポールパット(Q)をポールに装着してください。  
※FとGの順番を間違えないようご注意ください。  
(Gの方が短いポールになっております。)



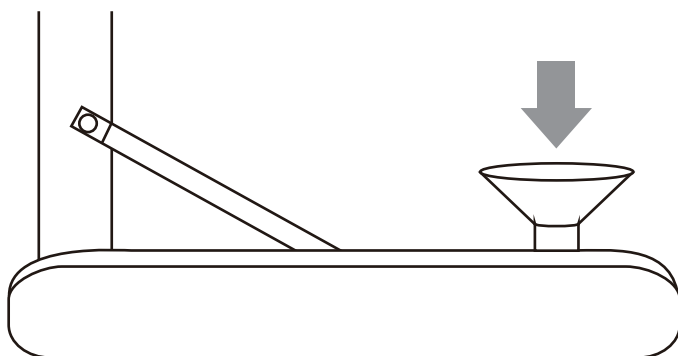
# ベースタンクの充填方法

## 【水を使用する場合】

ベースタンクの穴を通して穴の真下に水が来るまでホースなどを使い水を入れます。満タンになったらキャップを確実に装着してください。

## 【砂を使用する場合】

じょうごなどを使用しベースタンクの穴から砂を充填します。定期的にベースタンクを傾け隅まで砂を行き届かせてください。満タンになったらキャップを確実に装着してください。



## 諸注意

ゴールはベースタンクに穴を開けるような小石や瓦礫などが無い平らな地面で使用ください。

安全上充填材には水よりも砂の使用をお勧めいたします。水に比べ凍結や漏れの心配がありません。

ベースタンク内の水の凍結はタンクが破損する原因となります。

特に屋内での使用もしくは凍結の可能性がある地域での使用は必ず砂を使用ください。

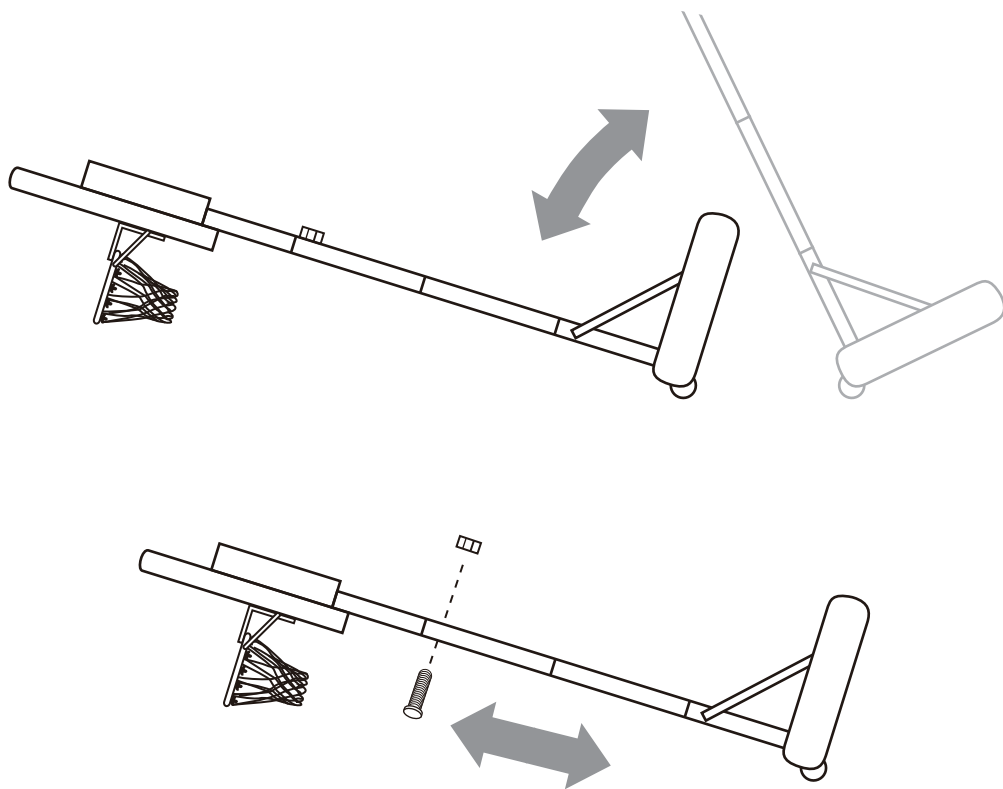
水漏れが発生した場合、気づかないうちにベースタンクが空になる場合があります。必ず使用都度確認してください。

水漏れが発見された場合はゴールを倒して使用を控えてください。

必要に応じて、ベースタンク上に土嚢を設置してご使用ください。

# 高さの調整の方法

ベースタンクのホイールを支点とし注意深くゴールを倒します。1名の方がセンターポールを支え、もう1名の方がトップポールの高さを調整します。

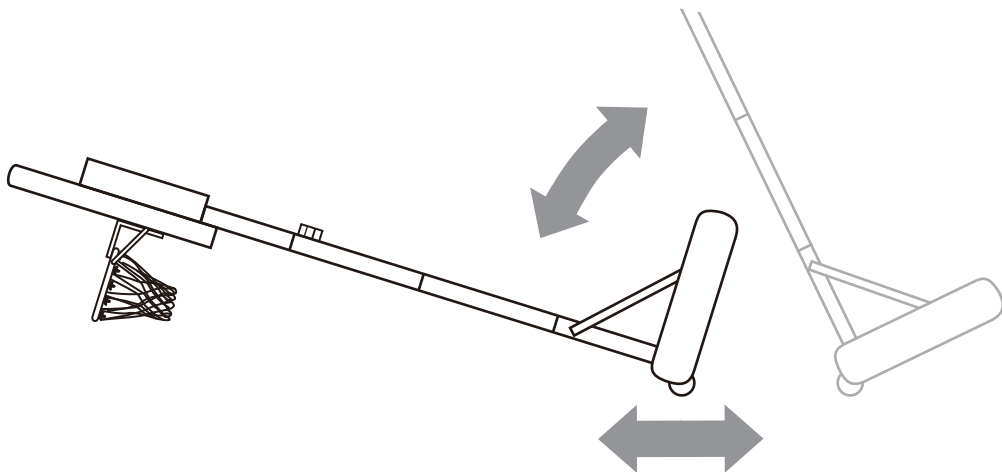


高さ調整ボルトを外しお好みの高さで調整穴を合わせたくうえで再度ボルトをしっかり締めつけてください。約 2.05m - 2.16m - 2.30m - 2.45m - 2.60m の 5 段階の高さ調整が可能です。

※高さを調整する時は、指や手をポールに挟まないようご注意ください。

# 移動の方法

ホイールを支点とし注意深くゴールを倒します。トップポールを支えながら使用する場所に移動し立て直します。



※ベースタンクは本体を完全に固定するものではありません。強風時は本体が転倒する恐れがあり大変危険です。必要に応じて屋内に移動させる、本体を固定等の対応を行ってください。転倒による本体の破損等は、製品保証の対象外となります。

お問い合わせ

**輸入販売元：株式会社YOCABITO**

〒500-8842 岐阜県岐阜市金町 4-30 6F

お客様相談窓口：info@yocabito.co.jp